

MUFG ファイナンス&リーシング株式会社からの 国内オルタナティブ投資にかかるSPC 管理事業の承継完了について

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 くぼた ひろし 窪田 博、以下 三菱UFJ信託銀行）は、本年1月に公表したMUFGファイナンス&リーシング株式会社（代表取締役社長 ふじすえ ひろあき 藤末 浩昭、以下 MUFGファイナンス&リーシング）からの国内オルタナティブ投資で利用する特定目的会社等（以下 SPC）に対する管理事業（以下 本事業）の承継について、必要な手続きを完了し、吸収分割による事業承継が完了しました。

1. 事業承継の背景と目的

本邦においては、プライベートエクイティ、不動産、インフラ等を中心にオルタナティブ投資市場の拡大が進んでおり、政府の「資産運用立国実現プラン」においても、オルタナティブ投資を含む運用対象の多様化の重要性が示されています。

三菱UFJ信託銀行は、信託銀行として長年培ってきた伝統資産の管理ノウハウおよび堅確な運営基盤に、MUFGファイナンス&リーシングがこれまで提供してきたオルタナティブ投資に関するSPC管理サービスを掛け合わせることで、オルタナティブ投資の成長を安定的に支える金融インフラとしての機能拡充を図ってまいります。

2. 今後のビジネス展開について

今後はベンチャーキャピタル等を含む多様な投資主体におけるSPC管理ニーズにも対応できる体制の構築を目指し、オルタナティブ投資を支える管理・運営機能の高度化を進めていきます。また、金融機関としての信頼や基盤を活かし、業界の品質向上とその持続的な発展に寄与する存在を目指します。

三菱UFJ信託銀行は、今後も市場の健全な発展に貢献するとともに、「資産運用立国」の実現に資する取り組みを着実に推進してまいります。

